

科目番号	52016	分類	生殖健康学	履修者	高度実践助産コース	学年	1	
科目名	ウィメンズヘルス特論 (Women's Health Care)					1		
						配当セメスター 前期		
担当者	○朝澤恭子、片岡弥恵子、 早乙女智子	区分	助産師免許取得プログラム	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
【概要】 セクシュアリティ、リプロダクティブ・ヘルス、女性のライフサイクルに沿った健康問題に対する助産ケアに必要な基礎的能力を養う。女性の健康を支援するための研究・実践への理解を深め、ウィメンズヘルスにおける助産ケアを追究する。 【目標】 1. セクシュアリティ、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念と成り立ちを理解する。 2. 思春期、成熟期、更年期に見られる健康問題と女性の健康への影響を理解する。 3. 受胎調節の実地指導に必要な原理・知識・技術を学習する。 4. 女性の健康に影響を及ぼす促進要因と阻害要因および助産ケアを学習する。						1. 自律して自然分娩の支援ができる能力		
						2. 院内・院外助産システムを担うことができる能力		
						○ 3. 女性の生涯にわたる健康を支援できる能力		
						4. 周産期の救急時に対応できる能力		
						5. 他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力		
						6. 研究・開発能力		
						7. 倫理的意思決定能力		
授 業 計 画								
回	内 容						担当教員	
1回	セクシュアリティ、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ						朝澤	
2回	思春期における健康問題：月経の異常、性感染症、健康支援						早乙女	
3回	成熟期における健康問題：不妊症、乳がんの病態と診断、支援						朝澤	
4回	ドメスティックバイオレンス						片岡	
5回	更年期における健康問題：更年期障害と生殖器系のがん、健康支援						朝澤	
6回	老年期における健康問題：骨粗鬆症、尿漏れ、萎縮性膀胱炎						早乙女	
7回	性差医学および女性医療の動向、家族計画の概念・歴史・動向						朝澤	
8回	各種避妊法の原理、受胎調節・避妊指導の実際							
事前・事後学習	事前学習：参考図書の該当部分を概観する。 事後学習：配布資料の復習および自己課題の加筆修正。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。							
評価の方法	課題成果物(50%)，プレゼンテーションおよびディスカッション(50%)を総合評価 プレゼンおよび成果物に関するフィードバックは適宜行う。							
参考図書・資料等	吉沢豊予子(2016). 助産師基礎教育テキスト第2巻. 日本看護協会出版会 井上裕美他編集(2013). 病気がみえる vol.9: 婦人科・乳腺外科. 第3版. メディックメディア							
備 考	学習方法：講義、プレゼンテーション（3、5、7、8回）とディスカッション オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							